

世界同時多発サイバー攻撃がもたらした経営インパクト ～明日から実践すべき事業継続の再点検～

pwc

ご挨拶

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また平素よりご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。この度、PwC JapanグループのPwCあらた有限責任監査法人、PwCコンサルティング合同会社、PwCサイバーサービス合同会社の3社は、「世界同時多発サイバー攻撃がもたらした経営インパクト～明日から実践すべき事業継続の再点検～」と題したセミナーを開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

東日本大震災以降、日本企業は全社横断的な事業継続計画(BCP)策定を進めてきました。しかしながら、昨今のランサムウェア(身代金要求型ウイルス)などのサイバー攻撃により、多くの企業や公共機関の業務が停滞し、事業継続を揺るがす事態にまで発展しました。このようなことから、PwC Japanグループでは、この世界同時多発サイバー攻撃をIT部門だけの課題と捉えるのではなく、事業継続を再点検すべき経営課題と認識しております。

今回のセミナーでは、日本やグローバルでのランサムウェア対応の事例をもとに、日本企業が採るべき事業リスクの再点検やクラウドシフトなどの企業戦略について、具体的にお伝えします。ご多忙の折とは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

PwCコンサルティング合同会社
パートナー 山本 直樹

開催概要

- 日 時: 2017年7月21日(金) 14:30～16:30 (受付開始:14:00)
- 場 所: ブリーゼプラザ 801・802号室
大阪市北区梅田2丁目4-9 ブリーゼタワー8階
<http://www.breeze-plaza.com/access/>
- 主 催: PwCあらた有限責任監査法人、PwCコンサルティング合同会社、
PwCサイバーサービス合同会社
- 対 象: 経営企画、法務・コンプライアンス、総務、情報システム、情報セキュリティ担当者
※同業者、システムベンダーの方からのお申し込みはお断りする場合がございます。
- 定 員 数: 30名
※なお、お申し込み多数の場合には、抽選とさせていただきます。
- 参 加 費: 無料(事前登録制)
- お申し込み: 下記ウェブサイトよりお申し込みをお願いします。
<http://www.pwc.com/jp/seminar6>
- お問い合わせ: PwCコンサルティング合同会社
セミナー事務局 担当:白川・堀内
Email: pwc.jp.marketing@jp.pwc.com

■ 個人情報の取り扱いについて

お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、PwCあらた有限責任監査法人、PwCコンサルティング合同会社、PwCサイバーサービス合同会社の個人情報保護方針に従って適切に管理いたします。詳細の取り扱いについては、各法人のウェブサイトをご覧ください。

・PwCあらた有限責任監査法人 個人情報保護方針 <http://www.pwc.com/jp/ja/japan-sitemap/japan-privacy/assurance.html>

・PwCコンサルティング合同会社 個人情報保護方針 <http://www.pwc.com/jp/ja/japan-sitemap/japan-privacy/consulting.html>

・PwCサイバーサービス合同会社 個人情報保護方針 <http://www.pwc.com/jp/ja/japan-sitemap/japan-privacy/cyber-services.html>

プログラム

時間	セッションタイトル	講演者
14:00-14:30	開場／受付開始	
14:30-14:35	ご挨拶	PwCコンサルティング合同会社 代表執行役会長 兼 PwC Japanグループ マネージングパートナー 鹿島 章
14:35-15:05	【Session 1】 「迫りくる嵐に備える」～サイバー事故 対応組織CSIRTを、フルに活かすための 知的武装～	PwCサイバーサービス合同会社 マネージャー 五十嵐 謙一
15:05-15:15	休憩	
15:15-15:45	【Session 2】 グローバルから学ぶランサムウェア事案 に関する5つの示唆	PwCコンサルティング合同会社 ディレクター 林 和洋
15:45-16:15	【Session 3】 攻撃可能性から見る「サイバーリスク 評価」の実践	PwCあらた有限責任監査法人 マネージャー 江原 悠介
16:15-16:30	質疑応答	

※プログラム内容、講演者については変更となる場合がございます。予めご了承ください。

講演者の紹介

PwCサイバーサービス合同会社 マネージャー 五十嵐 謙一

セキュリティベンダーでのサポート業務、大手SI企業でのセキュリティ監視分析業務を経て現職。近年はセキュリティオペレーションセンターやセキュリティ対応組織の設立と豊富なコンサルティング経験を活かし、官公庁や地方公共団体、重要インフラ事業者におけるインシデントレスポンス支援等のサービスを提供している。

PwCコンサルティング合同会社 ディレクター 林 和洋

監査法人系コンサルティング会社やITセキュリティ企業の実務経験など、セキュリティ業界で約20年の業務経験を持ち、サイバーセキュリティ対策のロードマップ策定、セキュリティオペレーションセンター構築、CSIRT構築など平時のセキュリティ管理態勢整備はもとより、インシデント発生時の第三者委員会支援、フォレンジック調査支援等のサービスを提供している。

PwCあらた有限責任監査法人 マネージャー 江原 悠介

金融サービスやヘルスケアを中心としたリスク評価・管理業務に従事。システムリスク管理態勢の評価、サイバーセキュリティ管理態勢、内部監査支援、プロジェクト管理態勢に対する第三者評価、ITガバナンスや業務プロセスの評価・構築支援業務など、金融機関やヘルスケア分野などリスクに関する幅広い知識・経験を有する。